

令和8年度より

生活習慣病予防健診等がさらに充実しています

令和8年4月から、「人間ドック健診」のほか、生活習慣病予防健診では「節目健診」（付加健診からの名称変更）、「一般健診」（若年）、「骨粗鬆症」が追加されました。

協会けんぽ補助
(1人あたり)
最高 **14,135円**
(一般健診の場合)

生活習慣病予防健診の内容 ⑤年度内にお一人様につき1回、健診費用の一部が補助されます

健診の種類	検査の内容	対象者	自己負担額
一般健診	血液検査や尿検査などの一般的な検査に胃、大腸、肺のがん検診を加えた健診です。	35歳～74歳の方 (75歳の誕生日前日まで毎年受診可能) (35歳になる年度も受診可能)	5,500円
	医師が必要と判断した場合に限り、眼底検査を併せて受診可能です。		80円
	問診の結果、50歳以上で喫煙指数(1日本数×年数)が600以上の方のうち希望者は、喀痰検査を併せて受診可能です。		590円
子宮頸がん検診 (単独受診)	子宮の入り口(子宮頸部)の細胞を調べ、がんやその前段階の異常の早期発見を目的とした検診です。	20歳～38歳の偶数年齢の女性	990円
NEW 一般健診 (若年)	一般健診の項目から胃・大腸の検査を省略した若年者用の健診です。	20歳、25歳、30歳の方	2,500円
NEW 節目健診 (旧：付加健診)	一般健診の検査項目に尿の詳しい検査や腹部超音波、眼底検査を加えた、5年に1度受診できる、より詳細な健診です。	40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の方	8,280円

+ 一般健診・節目健診に追加できる健診 ⑤単独受診はできません ※対象者は受診年度にその年齢になる方を含みます

健診の種類	検査の内容	対象者	自己負担額
NEW 骨粗鬆症検診	問診や骨の中にあるカルシウムやマグネシウム等の成分量を測定することで、骨粗鬆症の予防と早期発見を目的とした検診です。	一般健診・節目健診を受診する 40歳～74歳の偶数年齢の女性	1,390円
子宮頸がん検診	子宮の入り口(子宮頸部)の細胞を調べ、がんやその前段階の異常の早期発見を目的とした検診です。	一般健診・節目健診を受診する 36歳～74歳の偶数年齢の女性 <small>※36歳、38歳の女性は子宮頸がん検診の単独受診も可 ※20歳、30歳の女性は一般健診(若年)に追加受診も可</small>	990円
乳がん検診	乳房のエックス線撮影(マンモグラフィ)で、しこりなどの異常の早期発見を目的とした検診です。	一般健診・節目健診を受診する 40歳～74歳の偶数年齢の女性	50歳以上 980円 40歳～48歳 1,700円
肝炎ウイルス検査	血液検査でB型肝炎とC型肝炎の感染の有無を調べる検査です。	一般健診・節目健診を受診する 方のうち、過去にC型肝炎ウイルス検査を受けたことがない方	540円

NEW 人間ドック健診 ※対象者は受診年度にその年齢になる方を含みます

内容	対象者	自己負担額
一般健診の検査項目に血液の詳しい検査や眼底検査、医師による健診結果の説明などを加えた健診です。	35歳～74歳の方 (75歳の誕生日前日まで毎年受診可)	14,600円

※対象者は受診年度にその年齢になる方を含みます